宇土市地域学校協働活動便り

# 「結（ゆい）」

No.5

R8.8.10
発行

宇土市教育委員会
生涯活動推進課
生涯学習係
文責:中村敬人
TEL0964-22-6510

## 令和８年熊本地震からの復旧・復興を！

猛暑日が続いています。職員駐車場から職場までのわずかな行き来でも汗びっしょりになってしまいます。また、うっかり水やりを忘れると鉢植えの草花が忽ちしぼれてしまいます。若い頃は夕立がきて一時の涼しさを味わうことができたものですが、最近はなくなったように思います。一方で雷雨（ゲリラ豪雨）により各地で洪水や土砂崩れが発生して甚大な被害をもらたしているようです。

更に先月２８日の夕刻に起きた令和８年熊本地震は宇土市を含め宇城市、氷川町に甚大な被害をもたらしました。私が住む八代市鏡町もかなりの被害がありました。私の家は何とか持ち堪えることができましたが家の中の家具類は散乱状態で、全てのブロック塀が道路側へ倒壊の有様でした。電気、水の復旧まで４日かかりました。ただし、上水道は未だに不通です。

地震発生から２日後には近隣の店舗で営業が再開したこともあり、買い物ついでに車を走らせると、至る所で多くの倒壊した家屋が目に飛び込んできました。地震の度にニュースで見てきた光景が自身の生活の場で起こっていることを暫くは現実としてを受け止められずにいました。まさかと思いました。そして、その光景に何故か止めどなく涙があふれてきました。

被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。これからかなりの時間は要することを覚悟せねばなりませんが、一日も早い復旧・復興を願いながら互いに声かけあいながら、励まし合いながら日々の苦難を乗り切っていきましょう。

## 婦人会の皆さんと調理実習授業（住吉中学校）



本日の調理メニュー



ボランティアさんへ挨拶





各グループでのアドバイス

７月１０日（金）の３～４校時に住吉中学校１年生の家庭科授業（調理実習）があり、その授業を地元婦人会（甲斐会長他５名）の皆さんに支援していただきました。

当日の調理メニューは、豚肉の生姜焼き、ミニトマトなどの野菜の付け合わせ、そして、具だくさんみそ汁でした。婦人会の方が各グループに入り、適時アドバイスをしながら和やかな雰囲気の下、調理実習が進みました。最後は完成した料理を生徒と婦人会の皆さんで会食しました。その間の会話も弾んでいたようです。

これからも様々な場面で地域の力をお借りする機会が増えることを期待したいと思います。





完成したメニュー



美味しく出来上がった料理に生徒とボランティアの方々の会話も弾みました。

**地域学校協働活動は、学校と地域が連携・協働して双方向で取り組む活動です。**